

Shake Forward! 2011大阪

- ①8月6日(土)コミュニティラジオ生放送@道頓堀
- ②8月7日(日)ミックスルーツ国際フォーラム2011

地図やプログラムなど、
詳細は裏面をご覧ください!

①コミュニティラジオ公開収録

August 6th (Sat)

15:30~17:00 道頓堀ボードウォーク

「社会対話」って、なんかこむずかしい! そんなイメージを吹き飛ばすほど楽しさ満載の1時間半!!

司会進行はFMCOLOLOやテレビで活躍するサニー・フランシスさん、同ラジオ局やFMわいわい、ひょうごラテンコミュニティの代表でもある大城ロクサナさん、京都で「難民ナウ!」など画期的なラジオプロデュースをしている宗田勝也さんの3名!

番組を通してのパフォーマンスには桂三輝(サンシャイン)さんのアコーディオン漫談、そして東京から参戦のGeneZとMC Beto、神戸の歌姫Tenderのミュージックライブなど盛りだくさん!

ロクサナ

Roxana



GeneZ

宗田勝也
Katsuya
Soda



Tender

Sunny Francis

サニー・フランシス



石川
MC Beto
ホベルト



桂
三輝



Katsura Sunshine

連携企画:6日午後18時半からアメ村のアート&ダイナー「digeout」にてライブ交流会を行います!
・要予約!ビュッフェディナー付き一名様3,000円(必要経費以外は東日本大震災の復興支援に寄付されます)

②ミックスルーツ国際フォーラム

August 7th (Sun) 定員40名、要事前登録

09:30~17:00* 大阪大学豊中キャンパス スチューデントコモンズ1F開放型セミナー室

日本内外におけるミックスルーツに関する研究や体験事例の紹介とディスカッションを行います

発表者:ダンカン・ウィリアムス(南カリフォルニア大学)、ベリーナ・ハス・ヒューストン(同校)、鎌田ローレル(東北大学)、鎌田スーザン(鳴門教育大学)、吉富志津代(大阪大学GLOCOL)、その他

*10:20から13:00までのワークショップは一般公開していません

主催:

企画:

協力団体:



大阪大学グローバルコラボレーションセンター



ミックスルーツ
ジャパン



FMわいわい



関西ミュージック
カンファレンス



ハーフプロジェクト

「体感できる社会対話」シリーズ

プログラム・詳細:

①8月6日(土)コミュニティラジオ生放送@道頓堀

15:30~17:00 道頓堀ボードウォーク 参加費無料、参加自由!

15時半より桂三輝(サンシャイン)さんのアコーディオン漫談、各アーティストのパフォーマンスから始まり、個性的なMC3名による発見と驚き、そして笑いたっぷりでお送りする番組です。我々の身近に溢れる多文化という多様性、そして対話に基づいた共同と参画によって生まれた阪神・淡路大震災移行の日本独自の共生モデルについてお伝えしながら、現在東北地方で東日本大震災の復興支援に携わる様々な多文化協力を御紹介致します。課題は様々、でも良い事例は豊富!日本が世界に共有できる事例を通して、今後の多文化社会日本について考えてみましょう。



②8月7日(日)ミックスルーツ国際フォーラム2011

定員40名、要事前登録
下記連絡先参照

●フォーラムプログラム

時間	内容	発表者
0900-0930	受付	
0930-0940	挨拶、テーマセッティング	吉富、須本、ウィリアムス
午前セッション: アメリカの事例		
0940-1000	Hapa identity and studies in the US	ダンカン・ウィリアムス(南カリフォルニア大学)
1000-1020	Reflection on multiculturalism and hapa identity through theatre	ベリーナ・ハス・ヒューストン(南カリフォルニア大学)
10:20-1200	演劇ワークショップ	ベリーナ・ハス・ヒューストン
午後セッション: 多文化市民と向き合う		
1300-1330	「日本近代史に視るミックスルーツの呼称の変遷とその意味」	岡村兵衛(Die Kreuzungsstelle)
1330-1400	Mixed-Ethnic Identities and Adolescents: Being 'Half' in Japan	鎌田 ローレル(東北大学)
1400-1430	Hafu Identity and Bilingual Interaction	ティム・グリア(神戸大学)
1430-1450	休憩	
1450-1510	日本における多文化子育ての経験	鎌田 スザン(鳴門教育大学)
1515-1535	母語とアイデンティティ :地域の取り組み-母語教室の意義	吉富志津代(大阪大学GLOCOL)
1540-1600	Hafuプロジェクトの理念と目的	マーシャ・リゼ(Hafu Project)
1600-1700	質疑応答、ディスカッション	
1730-1900	交流会	

会場: GLOCOL



〒560-0043
大阪府豊中市待兼山町1-16
大学教育実践センター教育研究棟1

アクセス

- 阪急電車宝塚線
「石橋駅」下車 東へ徒歩約15分
- 大阪モノレール
「柴原駅」下車 北西へ徒歩約10分

お問い合わせ:

コミュニティラジオ生放送、
6日夜交流会/ミニライブ
担当: 須本エドワード

shakeforward@gmail.com
Tel: 050-5539-8365

ミックスルーツ・ジャパン
http://www.mixroots.jp
Twitter: MixedRootsJapan



大阪大学GLOCOL、
国際フォーラム2011
担当: 吉富志津代

yoshitomi@glocol.osaka-u.ac.jp
Tel&Fax: (06) 6850-6835

大阪大学グローバルコラボレーション
センター(GLOCOL)
http://www.glocol.osaka-u.ac.jp/

6日の夜の交流会・ライブに参加ご希望の方は、必ず8月3日(水)までに左の担当までご連絡下さい。

開催時間: 18時半から21時まで
参加費: ビュッフェ付き、おひとり様3千円
明るいスペースで早めの開催ですので、ご家族皆様までご参加下さい。

(必要経費以外は東日本大震災の復興支援に寄付されます。こちらの企画はラジオ生放送及びフォーラムとは完全別企画であり、ミックスルーツ・ジャパン主催のイベントシリーズ「Shake Forward」の一環です。)